

## 令和6年度練馬区立開進第一小学校 目指す学校像と学校経営の基本方針

教育目標 ともに生きる ○かしこい子 ○やさしい子 ○たくましい子

を達成するために以下の三つの学校づくりを進めます。

目指す学校像	A 子供が授業がよく分かり、行事が楽しく、友達と関わりたいと思い、「明日も学校に行きたい」と思える学校	B 保護者・地域が学校の実情をよく理解し、「協力したい」「応援したい。」と思い、三者一体となってよい教育活動が展開できる学校	C サービスの厳正に努めつつ、教職員が心身共に健康で生き生きと働き、本校の教職員であることに誇りと使命感をもっている学校
基本方針	①学習用タブレット端末を効果的に活用し、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実と、主体的・対話的で深い学びの実現を図り、子供に資質・能力が確実に身に付く授業を展開する。	①ホームページ、学校関係者評価、学校公開、学校行事等あらゆる機会を通じて、広く学校の取組を周知し、理解していただく。	① 教員の働き方改革を推進する。在校時間の把握と業務改善、会議回数削減と時間短縮（ICTを活用）、学校・教員の負担軽減（業務の適正化・明確化）等を行う。
	②学校行事のもつ教育的効果はとて大きい。あきらめない心、目標に向かって努力する姿勢、団結力、創造性、達成感などを育てられる。練習や準備から本番まで、様々なことを培う。	②PTA、地域コーディネーターと連携し、地域人材を学校の教育活動の中に積極的に登用する。	②主任教諭の力を生かした、OJT（職場にしながら研修できるシステム）を活性化させる。主任教諭が講師のミニ研修会主任教諭がOJT担当者となる。主幹教諭と連携し組織的な研修にする。
	③いじめ・差別・仲間外れ等が起こらず、他者を大切な存在として受け止め、友好的人間関係を築く。その中で、子供一人一人の自己肯定感・自己有用感を高める。	③地域行事、会合等にすすんで参加をし、よい関係づくりに努める。顔、人間性、名前、信条を覚えて、理解していただく。	③取り組んで表れた成果を大いに褒め、評価する。やったことがきちんと管理職・同僚に認められている。皆の前で褒める、個別に褒める。教職員の自己肯定感・自己有用感も高める。